

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査の国語科では、ほぼ全ての問題において、全国平均値を上回る正答率でした。特に、目的に応じて話の内容が明確になるように話の構成を考えたり、目的や意図に応じて資料を使って話したりする内容に関して高い正答率でした。本校では、思いや考えを伝え合い、深い学びに向かう学習を大切にした指導を継続してきました。論理的に考えたり説明したりする力が少しずつ身に付いていると思われまます。

質問調査の結果からは、英語に関する項目で肯定的な回答が多く見られました。本校では、1年生から英語活動の授業や英語にふれる環境づくりを大切にしており、その成果が反映されたと思われまます。

課題と対応

算数科では、国語科に比べていくつか課題が見られました。特に図形の面積を正しく求めたり、複数の図形を組み合わせたものから考察したりする問題につまづきが見られました。また、グラフから必要な数値を選び出して、割合を求める問題の正答率が低く、課題が見られました。算数のみならず、日々の授業の中で、学習した内容を定着できるように授業を計画するとともに、朝学習や家庭学習を利用し、学習の定着を図っていきたいと考えまます。

質問調査の結果からは、全体的に「自分で計画を立てて学習をする」「課題解決のため自分で考え、自分から取り組む」といった内容に関して全国平均を下回る結果が見られました。授業の中で、自分で予想を立てたり、それに向かって計画的に学習をすすめたりする授業改善をしていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学力・学習状況調査の結果、学校に来ることを楽しいと思ったり、読書を好んだりする児童の割合が高いことが分かりました。しかし、自分で計画的に学習すること、予習や復習を苦手としている児童が多いことも分かりました。学習した内容を見返したり、テストで間違ったところをおさらいしたりするなど、学習の定着には復習をすることが大切ですので、ご家庭でも声をかけてくださると良いと思います。また、朝食や起床時刻に関して気になる結果も出ています。より良い生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長や自立につながると考えています。児童のより良い生活習慣確立のための活動を、学校と家庭とで連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	段落ごとに、書いてある内容を正確に読み取ることができる。
	社会	地図記号を理解し、それを使うことの良さを理解している。
	算数	問題文を正確に読み取り、数式に表すことができる。
	理科	植物の観察の仕方や特徴を理解し、観察結果を受けて考察することができる。
	学習状況	学校での授業がよくわかると答えている児童が多い。
第5学年	国語	主語・述語・修飾語などの文法をよく理解している。
	社会	都道府県の名前や位置、主な特産物などをよく理解している。
	算数	基礎基本の四則計算が正確にできる。
	理科	動物の体のつくりやへちまの成長の様子などをよく理解している。
	学習状況	読書が好きで、家庭でも読書に親しんでいる。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	国語に関する用語や慣用句の意味を正確に理解することに課題がある。	<p>国語科においては、慣用句の正しい使い方、算数科における数量の関係、社会科で学習した地図の読み方、理科の実験における体積と重さの関係を理解して活用することなどに課題が見られた。</p> <p>今後の授業を通しての解決策としては、学習した漢字や慣用句、各教科で学習した知識や技能を繰り返し生活の中で活用できるような場面を意図的に設定していきたいと考えている。</p> <p>学習状況については、授業がよく分かると答えている児童が多く、基礎的な学力は身に付いているが、自分で計画を立てて学習を進めることに課題があった。</p> <p>また、ゲームやインターネット（勉強を除く）をしている時間が長くなっている傾向が見られるため、ICTを上手に学習に取り入れることができるような指導を工夫していきたい。</p>
	社会	縮尺など、地図を読む上で必要な知識が不足していることに課題がある。	
	算数	数量の関係を理解し、何倍になるか求めることに課題がある。	
	理科	実験の結果をもとに、重さと体積の関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	コンピュータやICTを今よりももっと活用したいと考えている児童が多い。	
第5学年	国語	複数の情報から、問われていることを総合的に読み取ることに課題がある。	<p>どの教科においても、複数の資料の中から、必要な情報を選び出して、答えを導き出すことに課題が見られた。</p> <p>今後の授業を通して、複数の資料を提示し、それらを比較したり、その中から必要な情報を選び出したりして、自分の言葉でまとめる学習を増やしていきたい。理科では、実験した結果を絵や模式図などに表現する学習経験を大切に、自分で思考したりまとめたりする力を育てていきたい。</p> <p>学習状況については、家庭学習の時間や内容に大きなばらつきがみられた。「家庭学習の手引き」は作成しているが、学習を振り返ったり、授業で学習した内容をより詳しく調べたりするような内容になっているか見直し、授業改善をしていきたい。</p>
	社会	資料の中から、必要な情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	数量の関係を自分なりに式や図に表して、きまりを求めることに課題がある。	
	理科	電池のつなぎ方と電流の大きさの関係を関連付けて考えることに課題がある。	
	学習状況	学習を振り返ったり、より詳しく調べようとする姿勢に課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

岡山市学力アセスの結果や、自校の児童の様子をふまえると上記のような成果と課題が見られました。全体的に学力は高く、基礎的な学力は身に付いていることが分かりました。しかし、複数の資料や情報を精査して考えるような問題には課題が見られました。コロナ禍が続き、ゲーム等のメディアに触れる時間も長くなり、生活が不規則になっている児童も見られます。ご家庭でもメディアを上手に学習に取り入れたり、ルールを決めたりして、規則正しい生活を送っていただけるよう、一層のご協力をお願いいたします。